

二級建築士（設計製図）
通学できない方に捧ぐ！
不安ゼロで始める設計製図

19:30から開始になります。
開始まで今しばらくお待ちください。

講座の最後、動画を終了いただくと
簡単なアンケートがあるのでご協力ください。
アンケートにご協力いただいた方に特典があります！

TAC講師 内藤遼馬

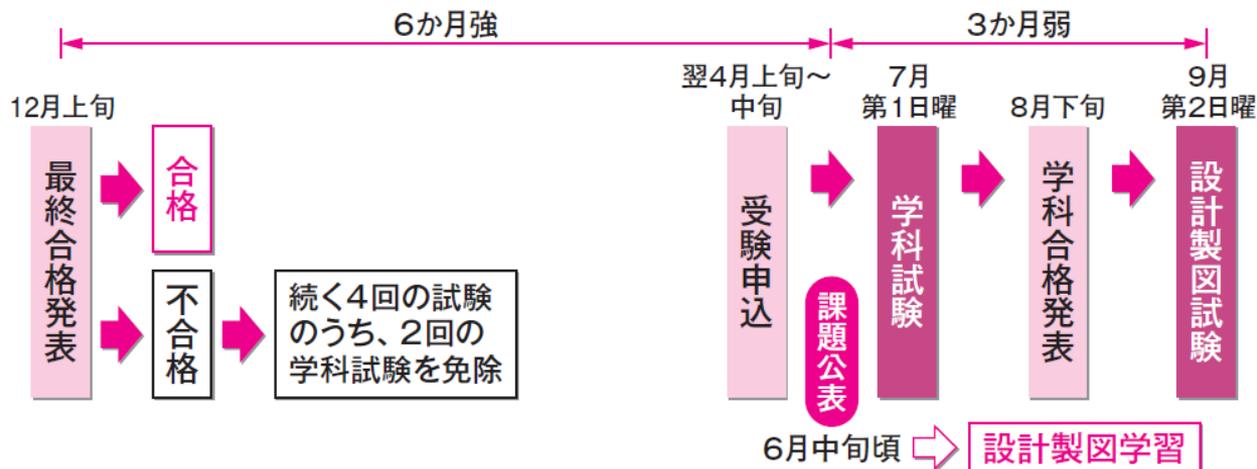
本日の内容

1. 本試験概要
2. 合格へのポイント
3. Web通信での学習の進め方
4. TAC講座案内

5. 質問会（匿名OK）

1. 本試験概要

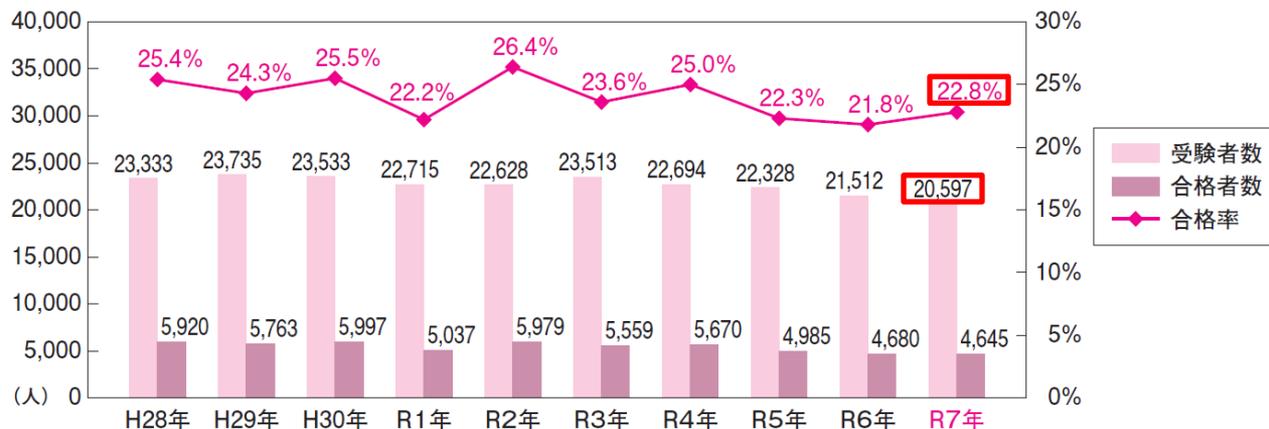
本試験スケジュール



⇒ 「学科試験」に合格した者だけが「設計製図試験」を受験できる

本試験 最終合格率(令和7年)

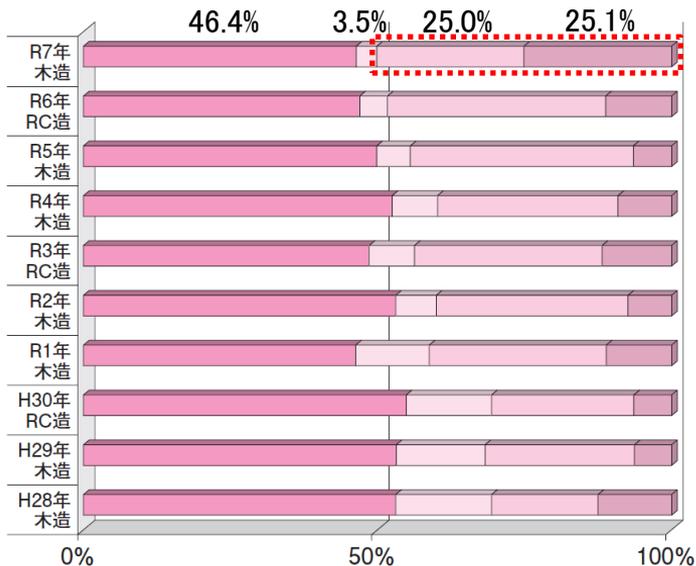
平成28年～令和7年の「最終合格率」・受験者データの推移



- ⇒ 受験者数(学+製)は20,597人(昨年より915人減)
- ⇒ 最終合格率は22.8%(昨年より1.0p減)、平均23.9%

受験者数は、この10年間で最も少ない、緩やかな減少傾向にある。

設計製図試験 結果(令和7年)



⇒ ランクⅣ 25.1%

⇒ ランクⅢ+Ⅳ 50.1%

※共に、過去10年間の同割合で最も高い！



ランクⅠ	「知識及び技能」を有するもの
ランクⅡ	「知識及び技能」が不足しているもの
ランクⅢ	「知識及び技能」が著しく不足しているもの
ランクⅣ	設計条件・要求図書に対する重大な不適合に該当するもの

(注)「知識及び技能」とは、二級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総合的な知識及び技能」をいう。

- ⇒ 非常に厳しい採点を実施されたと考えられる
- ⇒ “合格図面”と“合格レベルではない図面”の差がより顕著に現れた結果、とも言える

ランクⅠ(合格)の割合は平均50%程度、相対評価による試験。

設計製図試験 結果(令和7年)

現在、Web・
YouTubeにて、
配信中。



難しかった令和7年設計製図本試験課題分析と攻略法
担当講師：二級設計製図責任者 佐藤広明

【お話していること】

- ・ 令和7年 設計製図試験のポイント
- ・ 参考プランや採点基準(予想)の解説
- ・ 来年に向けての合格プラン
- ・ TACの講座案内等

本試験

(4) 専攻室等
下表の全ての室等は、指定された設置箇所に計画する。

設置箇所	室名	特記事項
1階	玄関	ア. 下足入れを設ける。 イ. 土間部分の広さは、 $0.9 \times 1.80\text{m}$ 以上とする。(下足入れを含む。)
	LDK	ア. 1室にまとめ、 20m^2 以上として計画する。 イ. 入居者側には衣替え用の衣入等を用いてのパーティション等に使用可能。 ウ. 厨房アークと直接行き来できる出入口を設ける。 エ. ツラツラーム、大規模テーブル及び椅子(計4個以上)を設ける。 オ. アイランド型キッチンとする。 カ. リビングはダイニング部分の上部は 0.9m 以上の高天井を設け、2階の階下又は突っ張りベームから見下ろせるようにする。
2階	シャワー・トイレ	ア. それぞれ2ブース設ける。 イ. 脱衣室に隣を設ける。

TAC課題1

設置箇所	室名	特記事項
1階	納戸(A)	ア. 広さは、 3m^2 以上とする。
	洗面室	ア. 洗面機(計2台)、手洗器を設ける。
共用リビング	ア. 居住者のリビング利用のほか、友人や家族、地域住民を招き入れ飲食やイベント等に使用可能。	
	イ. 広さは、 20m^2 以上とする。	
	ウ. 屋外から直接行き来できる専用の出入口を設ける。	
	エ. 出入口に下足入れを設ける。	
	オ. ツラツラーム(計4個以上)、テーブル及び椅子(計4個以上)を設ける。	
カ. 台所・食事室と隣接させて、直接行き来できるようにする。		

類似条件のリビング!

TAC課題4

設置箇所	室名	特記事項
1階	ア. 1室にまとめ、広さは 20m^2 以上とする。	
	イ. 同層には、2ツラツラーム及び椅子(計4個)を設ける。	
	ウ. 食事室には、テーブル及び椅子(計4個)を設ける。	
	エ. 洗面は、ゲストルームと隣接させ、直接行き来できるようにする。	
	オ. 厨房アークを隣接させ、直接行き来できるようにする。	
カ. 上部に喫煙口(1700以上)を設ける。		
ゲストルーム	ア. 広さは 10m^2 以上とし、3人用としてする。	
	イ. ベッド(計3台)、テーブル及び椅子(計4個)、収納を設ける。	
	ウ. 外部への経路には、鍵みちを設ける。	

類似条件の収納!



Webにて、
令和7年
TACオリジナル課題の
中状況を公開中。

近年の試験課題の構造等

年	本試験課題	用途	構造	階数	延べ面積	計画の要点等	部分詳細図 又は矩計図
平成28年	景勝地に建つ土間スペースのある週末住宅	専用住宅	木造	2階建	160~190㎡	有	基礎まわり (土間)
平成29年	家族のライフステージの変化に対応できる三世帯住宅	専用住宅	木造	2階建	170~210㎡	有	2階床組
平成30年	地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅	店舗併用住宅	RC造 (ラーメン構造)	3階建	250~300㎡	有	3階屋根
令和元年	夫婦で営む建築設計事務所を併設した住宅	店舗併用住宅	木造	2階建	170~220㎡	有	2階小屋組
令和2年	シェアハウスを併設した高齢者夫婦の住まい	併用住宅	木造	2階建	170~250㎡	有	矩計図
令和3年	歯科診療所併用住宅	併用住宅	RC造	3階建	240~300㎡	有	2階床組 (バルコニー出入口)
令和4年	保育所	保育所	木造	2階建	200~250㎡	有	矩計図
令和5年	専用住宅(木造)	専用住宅	木造	2階建	140~190㎡	有	矩計図
令和6年	環境客向けのゲストハウス(簡易宿所)	ゲストハウス	RC造	2階建	250~300㎡	有	部分詳細図
令和7年	シェアハウス(木造)	シェアハウス	木造	2階建	200~250㎡	有	矩計図

- ⇒ 試験は、「RC造⇒木造⇒木造」の順で出題
 ⇒ 令和8年設計製図試験も、木造と予想できる

再来年、はRC造課題と予想できる。

連続する木造課題で合格したい方も多いのではないのでしょうか。

令和7年 課題概要(公表)

課題名 「シェアハウス (木造)」

■要求図書

- ・ 1階平面図兼配置図〔縮尺1/100〕
- ・ 各階平面図〔縮尺1/100〕
- ・ 床伏図兼小屋伏図〔縮尺1/100〕
- ・ 立面図〔縮尺1/100〕
- ・ 矩計図〔縮尺1/20〕
- ・ 面積表
- ・ 計画の要点等

(注1) 各階平面図については、試験問題中に示す設計条件等において指定します。

(注2) 答案用紙には、1目盛が4.55ミリメートル(矩計図については10ミリメートル)の方眼が与えられている。

■注意事項

試験問題を十分に読んだうえで、「設計製図の試験」に臨むようにしてください。

なお、建築基準法等の関係法令や要求図書、主要な要求室等の計画等の設計と条件に対して解答内容が不十分な場合には、「設計条件・要求図書に対する重大な不適合」と判断されます。

(公益財団法人)建築技術教育普及センター発表

令和7年
本試験

⇒ 公表される内容は、「**課題名**」・「**要求図書**」
・「**注意事項**」のみ

課題テーマ
に関する具
体的な内容
提示は無い。

答案用紙

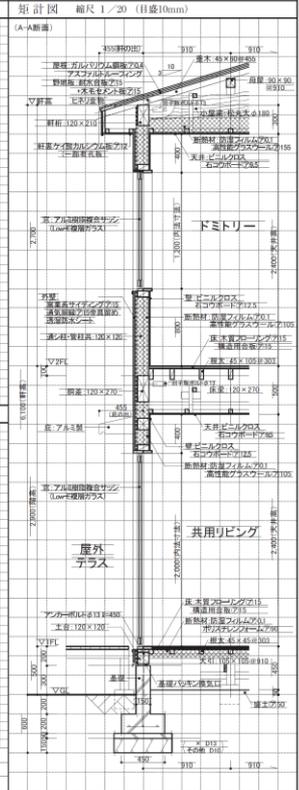
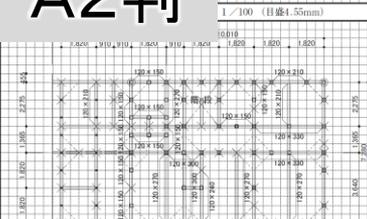
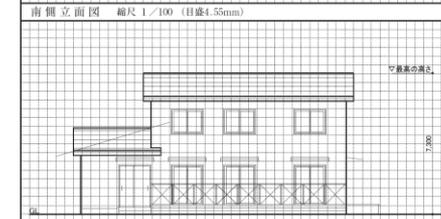
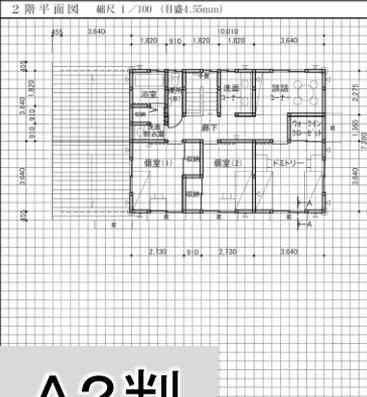
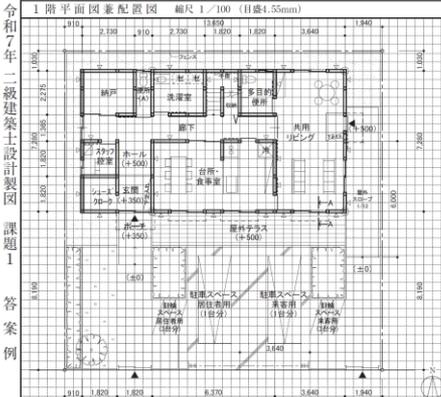
令和7年二級建築士設計製図 課題1 答案用紙

<p>1階平面図兼配置図 縮尺 1/100 (目盛4.55mm)</p>	<p>2階平面図 縮尺 1/100 (目盛4.55mm)</p>	<p>矩計図 縮尺 1/20 (目盛10mm)</p>																		
<p>南側立面図 縮尺 1/100 (目盛4.55mm)</p>	<div style="background-color: #cccccc; padding: 10px; font-size: 2em; font-weight: bold;">A2判</div>																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">敷地面積</td> <td style="width: 20%;">272.25 m²</td> <td style="width: 50%;">計測の要点等</td> </tr> <tr> <td>建築面積</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>床面積</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ面積</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			敷地面積	272.25 m ²	計測の要点等	建築面積			床面積			1階			2階			延べ面積		
敷地面積	272.25 m ²	計測の要点等																		
建築面積																				
床面積																				
1階																				
2階																				
延べ面積																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"> 二級建築士 設計製図専攻科 課題1 令和7年度 設計製図 令和7年度 設計製図 </td> <td style="width: 40%;"> プラン作成欄 図面 凡例 寸法 単位 </td> <td style="width: 30%;"> 製図の要点等 製図の要点等 製図の要点等 </td> </tr> </table>			二級建築士 設計製図専攻科 課題1 令和7年度 設計製図 令和7年度 設計製図	プラン作成欄 図面 凡例 寸法 単位	製図の要点等 製図の要点等 製図の要点等															
二級建築士 設計製図専攻科 課題1 令和7年度 設計製図 令和7年度 設計製図	プラン作成欄 図面 凡例 寸法 単位	製図の要点等 製図の要点等 製図の要点等																		

Webにて、
令和7年
TACオリジ
ナル課題1・
課題5を公
開中。

答案例

令和7年一級建築士設計製図 課題1 答案例



敷地面積		272.25 m ²	計画の要点等
建築面積	13.65 × 7.28 = 99.372	99.37 m ²	
1階	13.65 × 7.28 = 99.372	99.37 m ²	
2階	10.01 × 7.28 = 72.872	72.87 m ²	
延べ面積	23.66	172.24 m ²	

凡例	単位	1階	2階	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階
1階	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
2階	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
3階	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
4階	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
5階	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
6階	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
7階	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
8階	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
9階	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
10階	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

Webにて、
令和7年
TACオリジ
ナル課題1・
課題5を公
開中。

試験時間

■ 木造課題の標準的な時間配分

1 矩計図の場合

エスキス・ プランニング (1時間10分)	チェック 下準備 (20分)	面積表・要点等・ 1・2階平面図 (1時間30分)	伏図 (30分)	立面図 (15分)	矩計図 (55分)	見直し 書込 (20分)
<p>作図時間 (3時間程度)</p>						

2 部分詳細図+断面図の場合

エスキス・ プランニング (1時間10分)	チェック 下準備 (20分)	面積表・要点等・ 1・2階平面図 (1時間30分)	伏図 (30分)	断面図 (25分)	立面図 (15分)	部分詳細図 (30分)	見直し 書込 (20分)
<p>作図時間 (3時間程度)</p>							

⇒ **木造課題**は、RC造課題よりも**作図量が多いため**、**作図練習を重ねておくことが大切**

図面一式を
3時間程度
で書き上げ
る必要があ
る(目安)。

採点のポイント(令和7年)

課題特色

(1) 設計課題の特色に応じた計画

① LDK・交流スペースの計画

(2) 計画一般(敷地の有効利用、配置計画、動線計画、設備計画、各室の計画等)

(3) 構造に対する理解

(4) 架構計画

(5) 矩計に関する知識

(6) 要求図書の表現

基礎知識

(7) 設計条件・要求図書に対する重大な不適合

① 木造2階建てでないもの

② 要求図書のうち図面が1面以上未完成

③ 図面相互の重大な不整合(上下階の不整合等)

④ 面積等の不適合

⑤ 要求室等のうち、次のいずれかの室等が欠落又は設置階が違っているもの

・1階: 玄関、LDK、個室(A)

・2階: 交流スペース、個室(B)、吹抜け

・屋外: 屋外テラス

⑥ 著しく非常識な計画(階段の欠落等)

失格項目

原則、減点
法の試験と
されている。

(公益財団法人)建築技術教育普及センター発表

“採点のポイント”から見える評価内容

①計画力

「設計条件」を時間内に、正確に理解して条件にあった設計をする計画力

②製図力

「要求図面」を時間内に、製図法を順守した表現で正確に作図する能力

⇒ **大きな欠落**や**条件違反**をすることなくプランニングを行い、時間内に図面を仕上げなければならない！

時間内に書き上げる“スピード”も非常に重要となる。

2. 合格へのポイント

製図力

“製図力”の強化

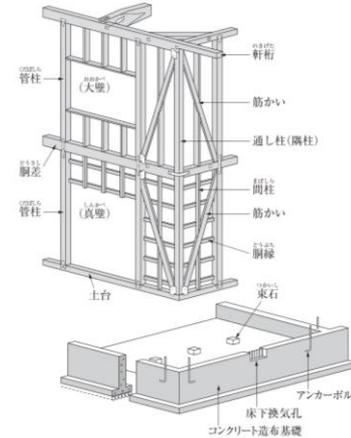
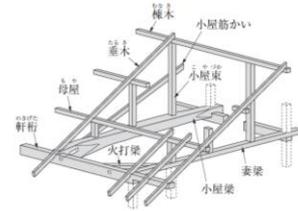
1. 正しい木造(在来軸組工法)基礎知識の確認

⇒ 学科テキスト等により再確認

⇒ 各構造部材の名称、標準寸法、
役割などを理解・記憶

■ 在来軸組構法:

- ・柱、梁、筋かい、等の構造部材で構成
- ・鉛直方向の力は柱、梁にて負担
- ・水平方向の力は耐力壁で負担



〈部材名称〉

“製図力”の強化

2. 正しい製図力の習得

⇒ 各図面の理解、表現力、正確性、図面間の整合性

3. 計画内容の理解・適切な表現

⇒ アプローチ、配置計画、ゾーニング、家具什器、等

4. 作図スピードの向上

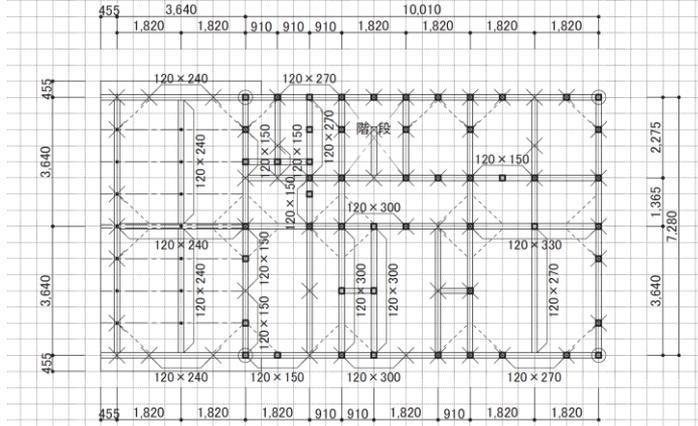
⇒ 作図手順、時間管理(マネジメント)

合格へは、
トータル5時間での時間
管理(マネ
ジメント)が
必須。

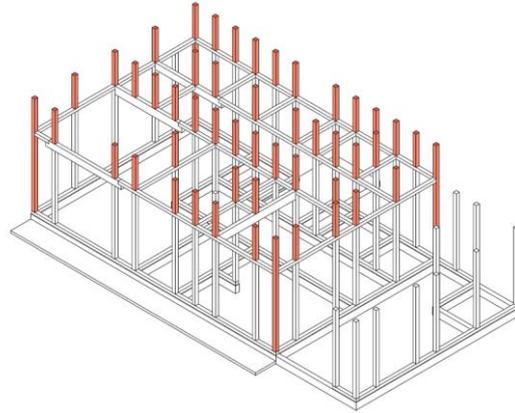
2階床伏図兼1階小屋伏図

1階小屋伏図とは、平家部分を上から見下ろし、垂木・母屋・束などの構造部材を表した図面。

2階床伏図兼1階小屋伏図 縮尺 1/100 (目盛4.55mm)



凡例	通し柱	1階の管柱	2階の管柱	1階と2階が異なる管柱	製梁・2階床梁・桁・小屋梁	火打梁	種木・小屋束	母屋・小屋束	
表示記号	○	×	□	■	正角材	平角材	丸太材	—●—	—●—
断面寸法の記入欄 (mm)	120×120	120×120	120×120	120×120	図中に記入	図中に記入	90×90	90×90	90×90



〈イメージ〉

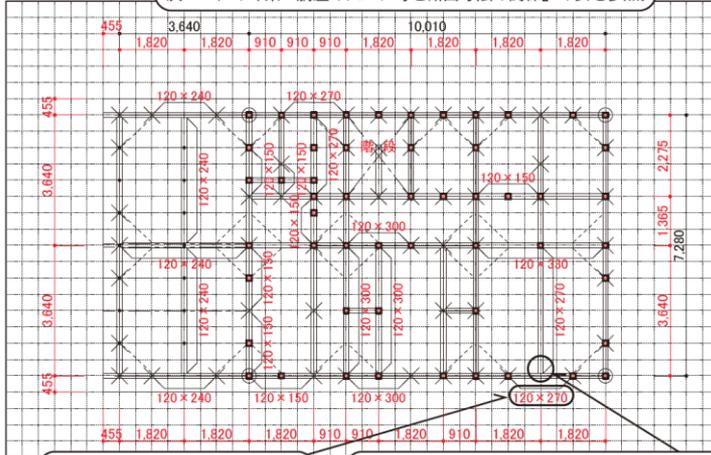
構造部材である1・2階柱、梁、胴差、火打梁などを表す。

表記記号については、答案用紙に「凡例」が指定されている。

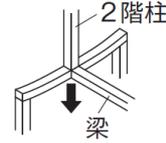
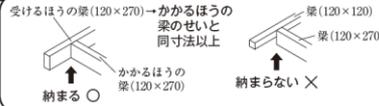
⇒ 2階床伏図とは、2階の床上1m程度から下階を見下ろし、構造部材を表した図面

2階床伏図兼1階小屋伏図

梁のスパン、受ける柱・梁の数により、梁せいの寸法は決まる。
次ページの「梁・胴差のスパン等と断面寸法の関係」の表を参照。

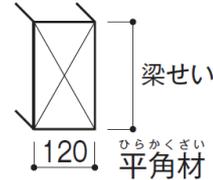
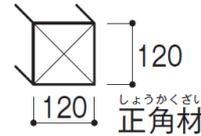


梁を梁で受ける場合、受けるほうの梁は、かかるほうの梁のせいと同寸法以上とする



2階柱又は梁を受ける直下に1階柱がない場合は、梁せいを大きくする！

一般部の胴差及び部材



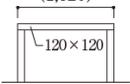
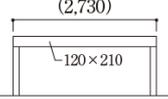
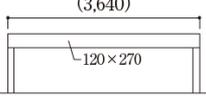
⇒ **梁のスパン、受ける柱・梁の数により、梁せいの寸法を割増す(⇒“サイズアップ”する)**

2階床伏図兼1階小屋伏図



2階床伏図兼1階小屋伏図

2階床組部分の梁・胴差の断面寸法 (単位：mm)

梁・胴差のスパン	2階床組 (梁・胴差)	
	床荷重のみ受ける場合	柱 (又は小梁) 1本受けるにつき割増す数値
~ 2 P (1,820)  120×120	 120×120 (正角材)	左記梁せい+30 ※かかっている小梁のスパンが2 P以内は割増を考慮しない
2.5 P ~ 3 P (2,730)  120×210	 120×210 (平角材)	
3.5 P ~ 4 P (3,640)  120×270	 120×270 (平角材)	

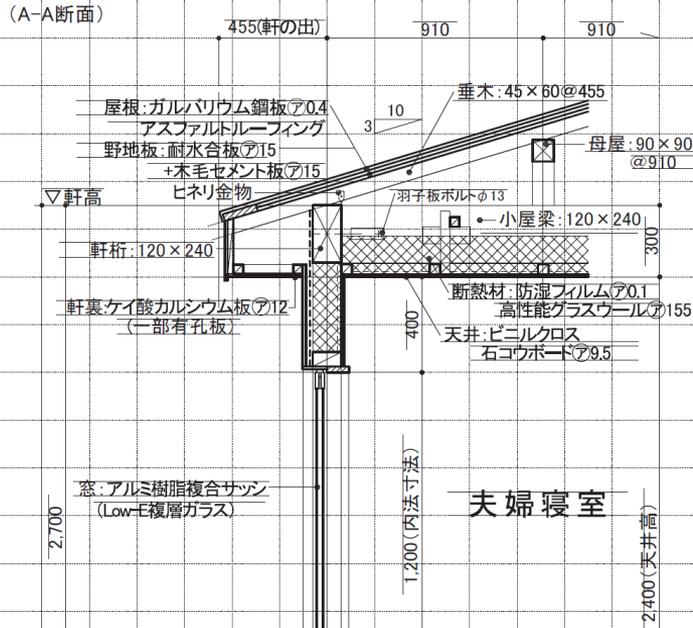
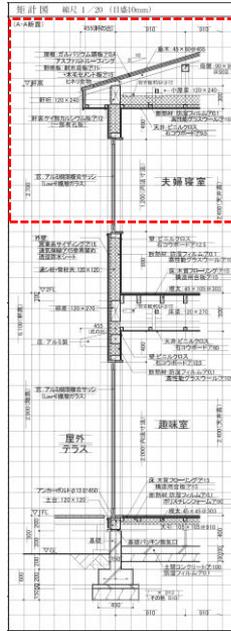
※梁・胴差のせいの割増しは、330を最大限度とする。

⇒ **梁・胴差等のせいを大きくする場合の断面寸法は、上表を目安に割増す**

矩計図

矩計図は、根切底から軒先までを描く。

※課題公表において「部分詳細図」が要求される場合もある。



- ⇒ 構造上基準となる部分の断面詳細を表した図面
- ⇒ 各部名称、寸法、仕上げなどを表記

各構造部材の名称、標準寸法、役割などを理解・記憶する！

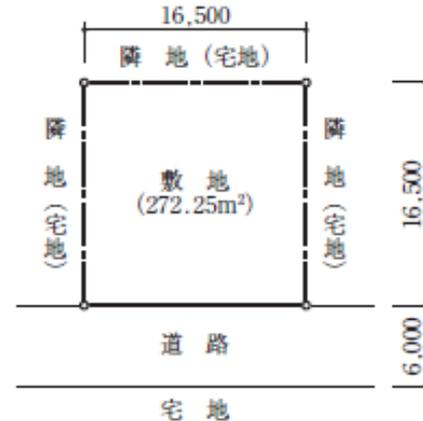
計画力 (エスキスカ)

“エスキスカ”の強化

1. 短時間でまとめあげる「エスキス手順」の習得

(以下、主な内容)

- ・ 問題文の読取り、マーカー処理
- ・ ボリューム算定、ビジュアル化
- ・ 建築可能範囲の確認
- ・ 屋外施設の仮配置
- ・ プランニング、上下階の調整
- ・ 面積、詳細事項等のチェック
- ・ 要点記述の下書き



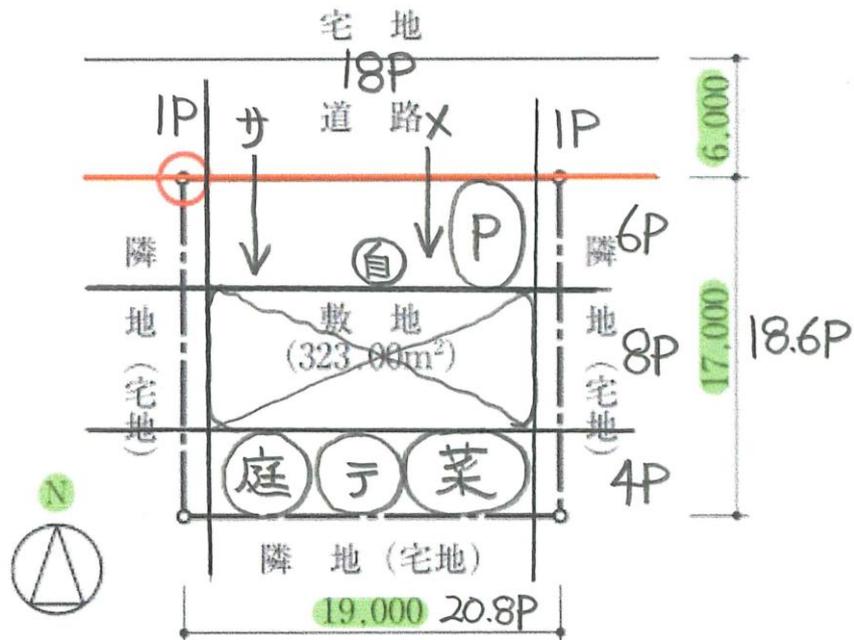
短時間での計画のため、実務系の設計手法ではなく、試験対策に特化した手法によりエスキスを行う。

“エスキスカ”の強化

2. 外構計画はシンプルにスッキリと！
⇒アプローチ**動線の整理**、外部施設との関係
3. 適切な室配置
⇒ **主要室**、諸室
4. **100点は目指さない！**
⇒上位50%が受かる試験
5. **チェック力**をつける

外構計画

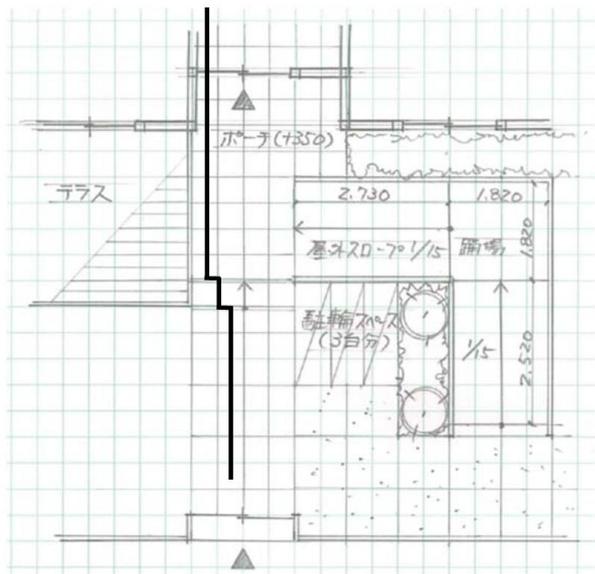
最初に敷地図を使って建物配置をラフ検討する



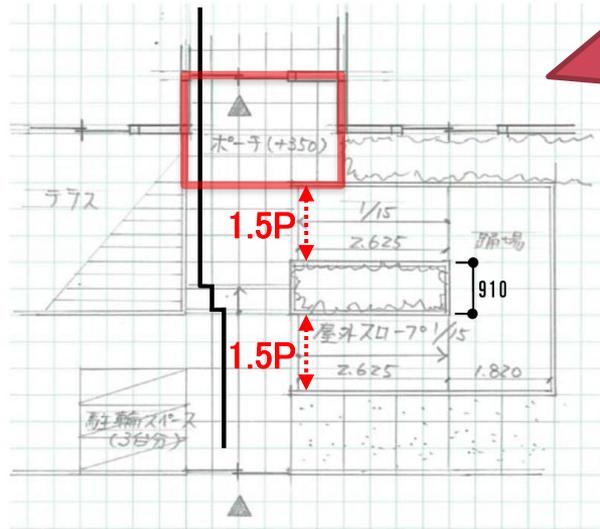
敷地図 (縮尺: 1/500、単位: mm)

外構計画(屋外スロープ)

■ GL+350までスロープで上げる場合の作図例



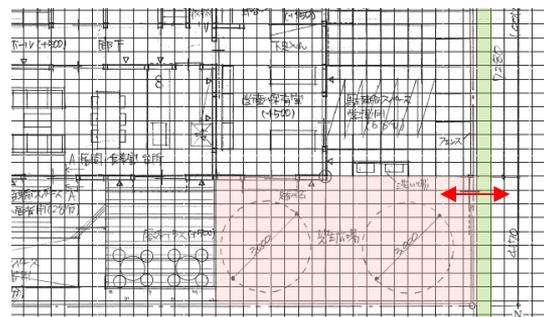
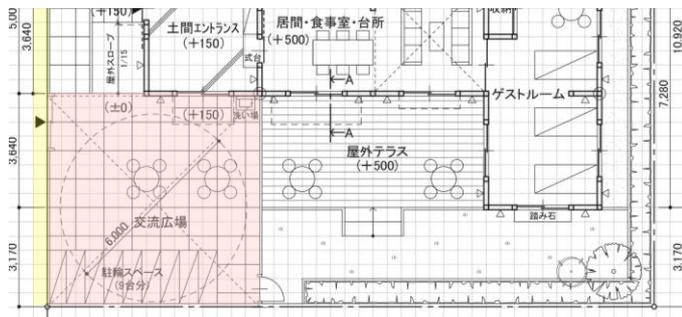
【②L型スロープの例】



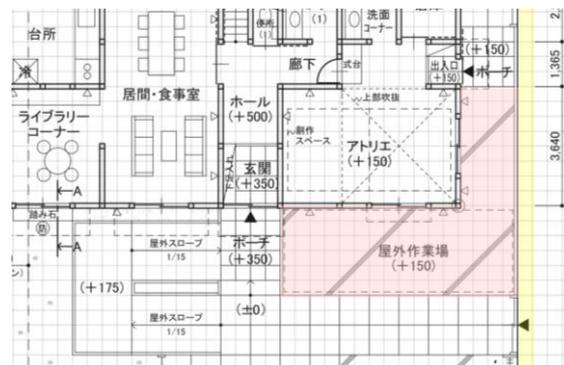
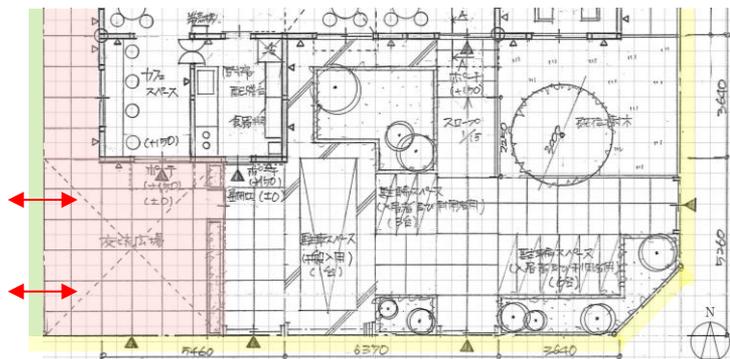
【③折り返し型スロープの例】

スロープ幅を
1.5Pと抑えつ
つ、ポーチは
2P×2P以上
を確保してい
る。

屋外施設等(広場等)



設計条件や特記事項・敷地条件を正確に読み取り、適切に配置計画を行う。



こういった活動や使われ方がなされるのか、を具体的にイメージすることも重要。

チェック力をつける

課題1 明細チェックシート

 図面作成：
添削者：

課題1
重点項目チェックシート

氏名：

項目		OK	NG		
主要室	1階	玄関	下足入れがあるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		趣味室	床面積が16㎡以上あるか(倉庫等は除く)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			ヨガマットのスペース4枚分は設けているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			流し台スペース及び倉庫は設けているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		居間・食事室・台所	ソファ6座以上を設け菜園を眺めることが出来るか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	食事室にはテーブル、椅子(4座以上)設けているか		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	2階	予備室	和室8畳となっているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		夫婦寝室	洋室16㎡以上となっているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			ウォークインクローゼットを設けているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		子ども室1	洋室9㎡以上となっているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
収納を設けているか			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
子ども室2	洋室9㎡以上となっているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	収納を設けているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
水回り 収納	1階	シャワー室	計画されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		洗面脱衣室	計画されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		便所	計画されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2階	浴室	計画されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		洗面脱衣室	計画されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		納戸	計画されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	注記	便所	計画されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		廊下の幅は心々1,365mm以上となっているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	施 屋 設 外	屋外テラス	9㎡以上となっているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			趣味室と隣接しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
菜園		9㎡以上となっているか(洗い場を除く)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		洗い場を設けているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
屋外スロープ		勾配1/15以下であるか(敷地内の通路において高低差のある部分)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
駐車スペース		2台分があるか(1台は幅3,500mm以上)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
駐輪スペース		4台分があるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
門、柵、植栽	記入しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
構 造	平面図	耐力壁量は1Fは(床面積/6㎡)か所程度、2Fは(床面積/12㎡)か所程度あるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	伏図	火打ち梁は6~12梁以内で配置されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
図 書 求 求	趣味室出入口、玄関ホール、地盤面からの高さが明記されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	出入口の表記▲印(道路から駐車スペース及び建築物への出入口)が明記されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
表 作 現 図	主語と述語が明確で、要点が分かりやすい表現になっているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	作図密度は良いか(通芯、タイル目地、フローリング、詳細寸法)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
表 作 現 図	文字・数字は均一で見やすく書かれているか(高さ3mm程度)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	室名、屋外施設名が正しく明記されているか(課題文で要求されている室名)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

項目	内容	OK	NG
①未完成	各要求図面、面積表、計画の要点のいずれかが未完成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②面積違反	延べ面積が上限値、下限値の範囲内にある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ずれ	階段、通し柱の位置のずれ 屋根、外壁のスレ(各階平面図、立面図との相違)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④欠落、設置階違反	主要室1階：趣味室、居間・食事室・台所、予備室、シャワー室、洗面脱衣室 主要室2階：夫婦寝室、子ども室(1)、子ども室(2) 書斎、浴室、洗面脱衣室 屋外テラス、菜園、駐車スペース、駐輪スペース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤構造違反	階段部分に火打ち梁(床伏図) 2階の外壁の直下に1階の壁が全くない(耐震性) 梁のスパンが4Pを超えている 耐力壁△印の記入が外壁の一面以上に全くない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥設計条件	住宅部分と趣味室の出入口は明確に分離されているか(道路からのアプローチが分かれている) 趣味室と屋外テラスは隣接しているか 菜園と居間は隣接しているか 南側立面図となっているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦計画一般	趣味室・居間・食事室・台所・予備室・夫婦寝室・子ども室(1)(2)・書斎は採光がとれる配置となっているか(南面、道路面、下屋面) 出入口へのメインアプローチの幅は、心々1,365mm以上 室形状は、正形に近い形状か 廊下の形状(無駄に凹凸のないもの) 敷地に無駄な空き(北側の離れ寸法が南側より大きい)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧図面間的一致	平面図、矩計図、立面図の整合しているか 切断位置は平面図と矩計図で整合しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨図面表現	メリハリのある線で書かれており、壁厚が均一である。 寸法線(敷地との離れ寸法、床面積が計算できるための必要な寸法)が明記されているか 要求図書の特記事項の内容が記入されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩計画の要点	計画(プラン)内容と整合性が取れているか 7割~8割の文字数で埋まっているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3. Web通信での学習の進め方

Web通信での学習の進め方

(1)学習の進め方

- ① 目標提出日(Web講義配信開始日から1週間以内)に課題を提出するようにしてリズムを作る
- ② 自分を律して早め早めに学習する。
- ③ 作図時間・エスキス時間をしっかり管理する
- ④ 曜日を決めて毎週講義を確実に受ける

Web通信での学習の進め方

常に時間を意識する！

試験時間：5時間（11:00～16:00）

■ 矩計図の場合

エスキス・ プランニング (1時間10分)	チェック 下準備 (20分)	面積表・要点等・ 1・2階平面図 (1時間30分)	伏図 (30分)	立面図 (15分)	矩計図 (55分)	見直し 書込 (20分)
-----------------------------	----------------------	---------------------------------	-------------	--------------	--------------	--------------------



⇒ 未完成は即失格

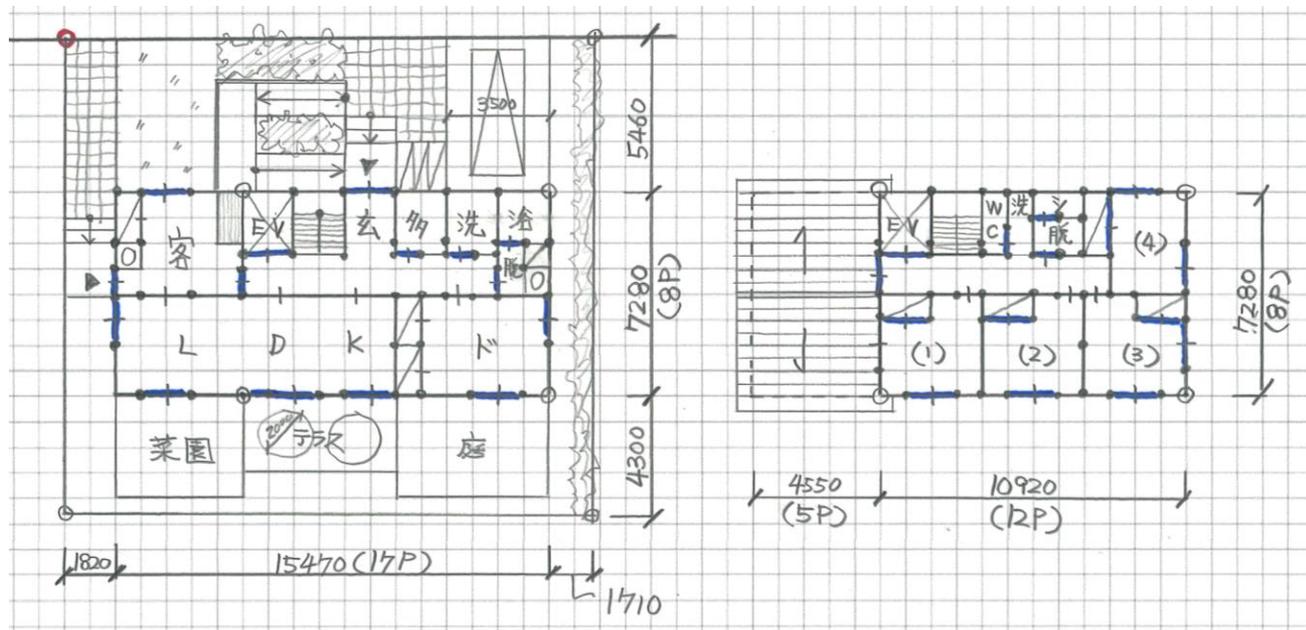
- ・近年は合格図、不合格図がはっきり分かれている
- ・作図手順の確立（作図を始めたなら手を止めない）
- ・自分のタイムスケジュールをつかむ！

Web通信での学習の進め方

(2) 講義後にやること

- ① 繰り返し描きましょう。
 - ・ 別のプランを作ってみましょう。
 - ・ オリジナルプランができなかった場合には答案例から1/200のエスキスを作ってみましょう。

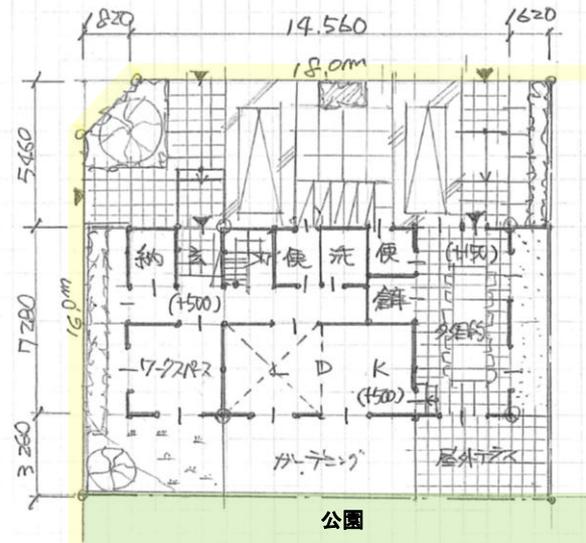
Web通信での学習の進め方



Web通信での学習の進め方



R5 本試験 TACエスキス A案(1F)



R5 本試験 TACエスキス B案(1F)

⇒ 建築物へのアプローチの取り方、周辺環境への配慮から複数の配置計画を検討することができる

Web通信での学習の進め方

(3) わからないことがあったときには・・・

- ① 質問メールを活用。
- ② 講義とテキストを確認するのはもちろん、ネットで調べるのも有効。少し表現が変わるだけで理解できることは多い。
- ③ オンラインスクーリングの質問会を活用しよう。

フォロー制度

クラス振替出席フォロー

ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できます。
※定員締切クラスは除きます。 ※当日実施した答案の提出はできません。

Webフォロー

いつでも、どこでも、何度でも繰り返し学習できる利便性抜群の映像学習ツールです。高速再生機能など便利な機能が充実！スマホや専用アプリでの視聴もできます。

※Webフォローの動作環境及び注意事項はTAC WEB SCHOOL (<https://ws.tac-school.co.jp/taiken>)にてご確認ください。



質問メール

24時間いつでも質問できる！

疑問が生じた場合は、24時間いつでもメールで質問できる安心のサポートです。返信は3営業日程度を目安に、遅くとも1週間以内に対応いたします。

※一級・二級総合設計製図本科生…15回
一級・二級設計製図本科生…10回



オンラインスクーリング

大好評

TACは通信生も孤立させません

「ひとりて製図対策を進めるのは不安」「他の人はどのくらいのレベルなの？」等、通信生には色々な不安があると思います。TACでは通信生にも担任制を導入し、課題発表後から2週間に1回程度のペースでオンラインスクーリングを実施します (Zoom)。



他の受講生の答案を共有しながら作図やエスキスのポイント、ミスしがちなところを解説し丁寧に課題のフォローアップを図ります。

日程表はWEBで公開

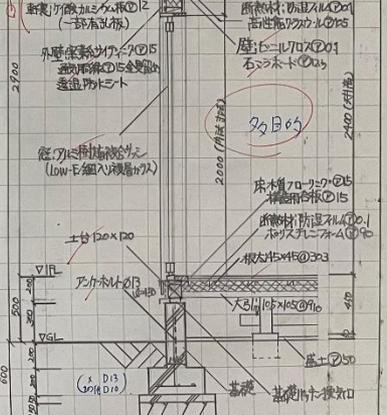
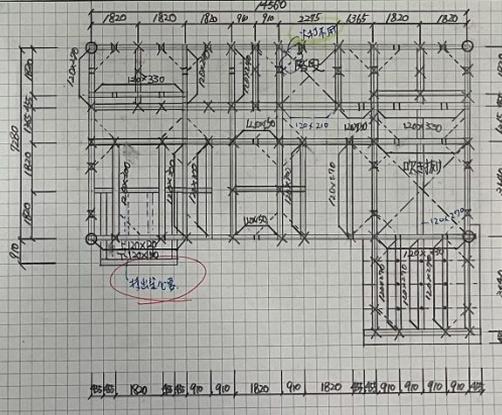
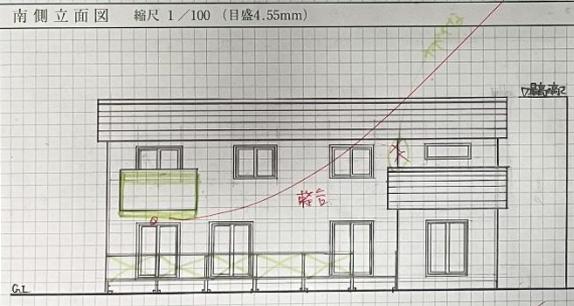
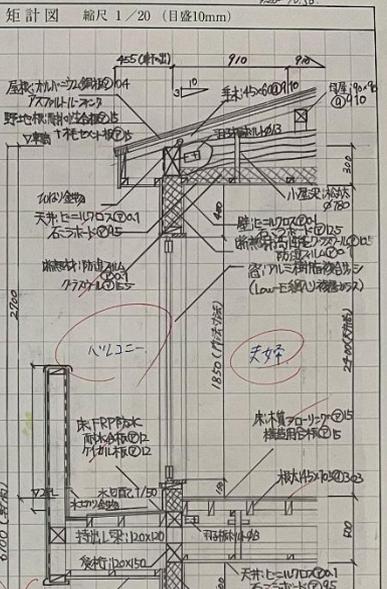
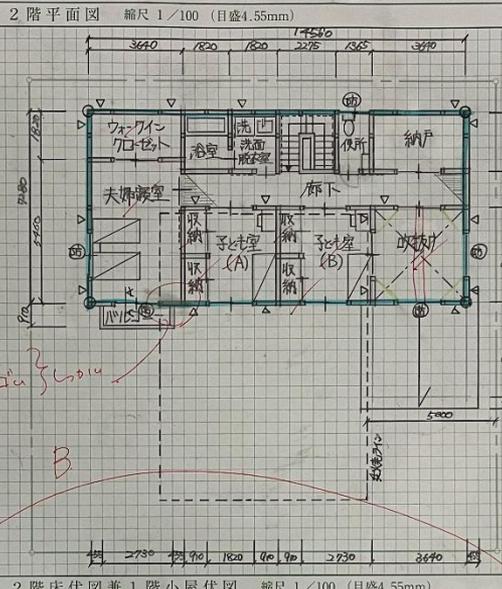
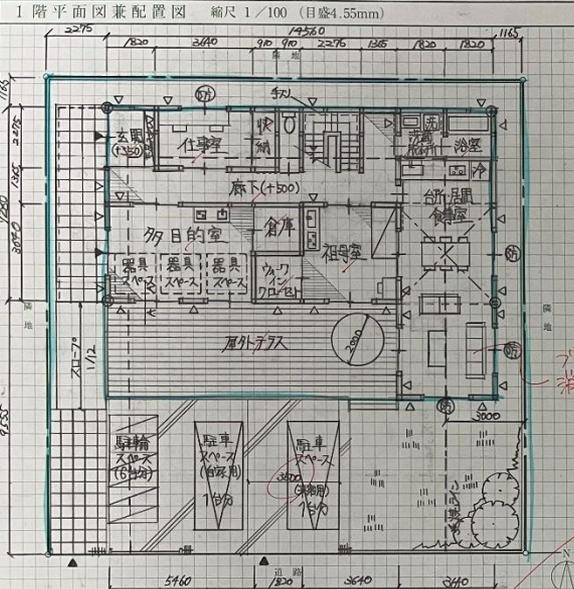
【通信生担任】

一級 大原 真嗣

二級 内藤 遼馬

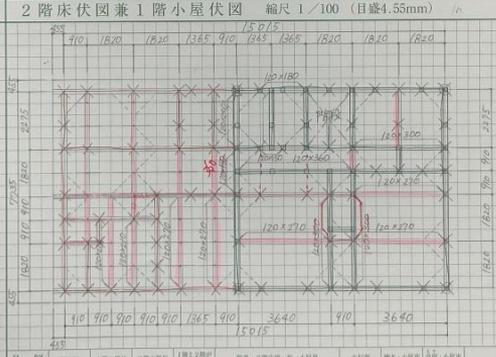
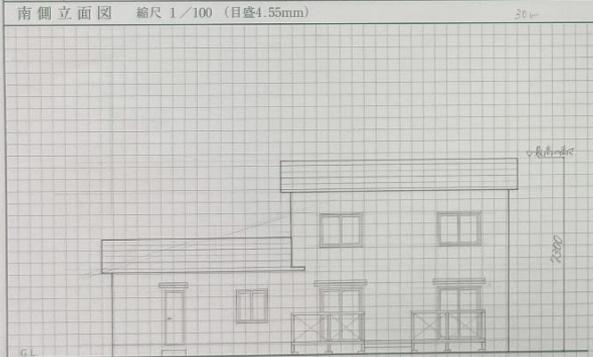
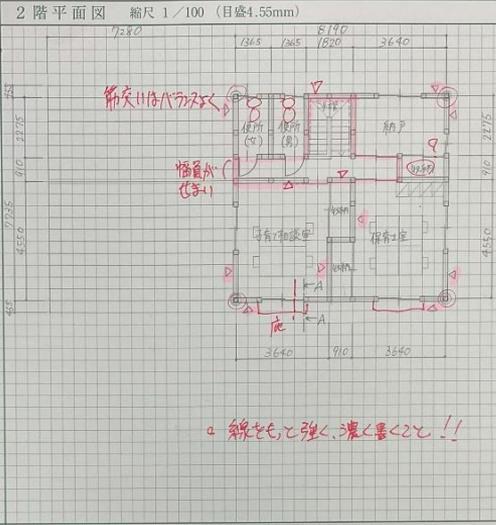
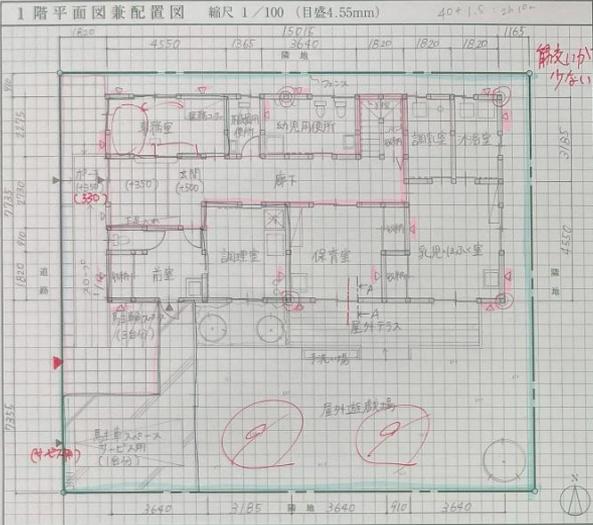


- Web通信講座なので不安がりましたが、このオンラインスクーリングがその不安を一蹴してくれました。
- 他の人の質問から学べる事も多かったです。逆に教室には無い利点なのかなと思いました。
- わからないことが解決しました。いつもエネルギーをもらえました。
- 大満足。合格しても参加したいくらいです (笑)。
- 受講者が知りたいことを説明してくれたことが大変ありがたかったです。



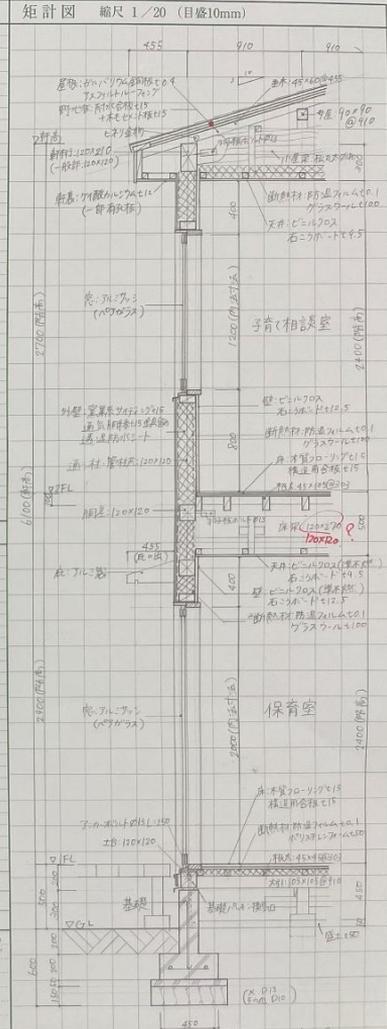
敷地面積	324.00 m ²
建築面積	117.245 m ² (R.24)
1階床面積	117.245 m ² (R.24)
2階床面積	228.000 m ² (R.24)
延床面積	345.245 m ² (R.24)

（注）原図・配置図・断面図・動線計画について、主夫した点
 1. 2階の開口・柱壁の位置を揃えること
 2. 2階の水平構面を確保すること
 3. 1階の開口・柱壁の位置を揃えること
 4. 1階の水平構面を確保すること
 5. 1階の開口・柱壁の位置を揃えること
 6. 1階の水平構面を確保すること



敷地面積	288.00 m ²	(計算式)	116.19 m ²
建築面積	15.015 × 7.735	1階	116.19 m ²
		2階	68.84 m ²
延べ面積			184.98 m ²

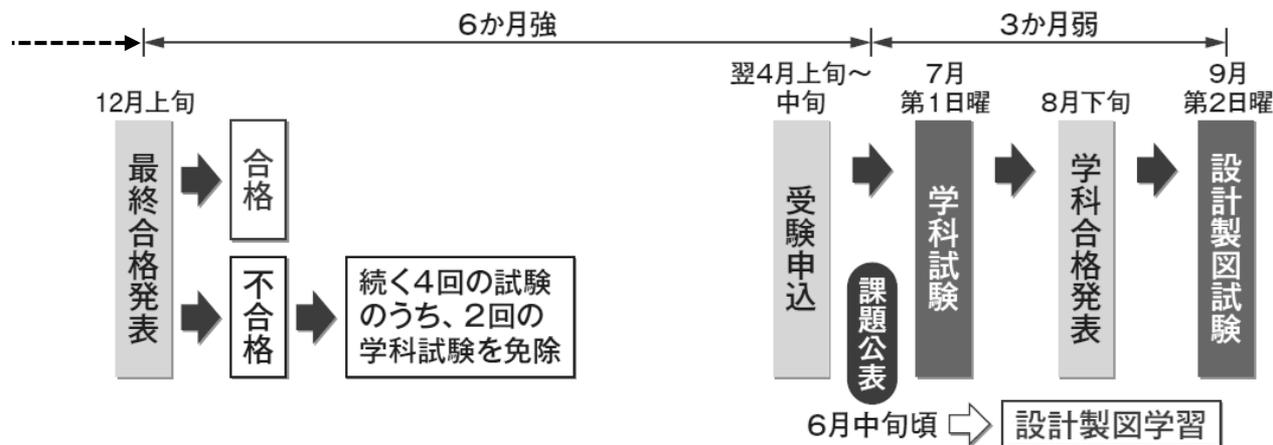
二級建築士 設計製図本科 課題2
※採寸: 1/100(目盛4.55mm) 採寸単位: 4.55mm



3. TACの講座案内

TACカリキュラム

オンラインライブ通信講座 早期講義



2/15(日)に
『オンラインライブ
通信講座』開講！

設計製図 早期講義
(2026. 2～6月)

本講義
(7～9月)

TAC 学習メディア



オンラインライブ 通信講座 + Webフォロー付



「近くにTACの校舎がない」「Web通信講座だと不安」「講師や仲間と学び合いたい」そんな方のための学習メディアです。自宅にいながら教室と同じ環境で学習を進めることができます。

【講義内容／ライブ通信】

- 直接講義
- 作図実習(講義中)
- 個別ルームで質問可
- 図面データ提出
- 添削指導(4課題/早)
- 宿題有り(講義内指示)



Web通信講座 答案提出がラクになりました! 【デジタル添削システム導入】



Web講義と丁寧な添削指導で対策を進めます。オンラインスクーリングや質問メールなど孤立させないフォローもご用意しました。

【講義内容／Web通信】

- 講義映像視聴
- 作図実習(別途)
- 専用フォームで質問可
- 図面データ提出
- 添削指導(4課題/早)
- 宿題無し(各自実施)



教室講座 + Webフォロー付



教室にて講師が直接指導！
受講生10～15名に1名講師がつきます。
合格へ向かう理想的な環境がここにあります。

【講義内容／教室】

- 直接講義
- 作図実習(講義中)
- 巡回指導(手元確認)
- 図面用紙提出
- 添削指導(※本課題)
- 宿題有り(講義内指示)

早期講義の
対象メディア
はこの2つ。

教室生の方も
早期講座は
オンラインラ
イブで受講。

早期講義 コース案内 (2~6月)

昨年より7回増の大幅パワーアップ！
先行して、合格レベルの作図力・設計力を身に付ける！

実習図を専用システムから写真データで提出(⇒デジタル添削・返却)。

設計製図 早期講義

[課題発表前まで] 設計力・作図力の向上

2026

2月 ▶ 早期(課題発表前)からスタート **大幅パワーアップ!**
昨年より7回増

当年度は設計製図試験のみ受験する方におすすめ

総合設計製図本科生 全18回 受講期間 約7ヶ月 2026年2月中旬~9月上旬

3月 **設計製図早期講義** **オンラインライブ通信講座** (全10回) **アーカイブ視聴可能**

全10回(85時間) ※オンラインライブ通信講座

課題発表までに「合格レベルの設計力・作図力」を身に付けることを目指します。講義(インプット)と実習(アウトプット)を繰り返すことで、6月の課題発表時には、発表課題に特化した学習に専念できるような状態に整えます。

4月 **添削対象課題数**

- オンラインライブ通信講座 4 課題
- Web通信講座 4 課題

講義	日程	内容	
		午前	午後
1	2/15(日) 9:30~18:00	●試験概要、基礎知識	●作図実習(平面図)
2	3/ 1(日) 9:30~18:00	●作図実習(立面)	●エスキス基礎(住宅系①)
3	3/15(日) 9:30~18:00	●作図実習(短計図)	●エスキス基礎(住宅系②)
4	3/29(日) 9:30~18:00	●作図実習(立面・断面図)	●エスキス基礎(専用住宅)
5	4/12(日) 9:30~18:00	●作図実習(その他)	●エスキス基礎(専用施設)
6	4/26(日) 9:30~18:00	●一式図タイムトライアル	●エスキス強化
7	5/10(日) 9:30~18:00	●エスキス実習	●作図実習
8	5/24(日) 9:30~18:00	●エスキス実習	●作図実習
9	6/ 7(日) 9:30~18:00	●5時間トライアル ●チェック・解説	
10	6/14(日) 9:30~18:00	●5時間トライアル ●チェック・解説	

Web通信講座 全5回

指導内容・教材は、オンラインライブ通信生と同じです。Web通信生は実習を各自で進めていただく分、講義回数が増えています。

6月 設計製図課題発表

早期講義(全10回)後、設計製図本科生へ合流します

教室内の方も早期講義はオンラインライブで受講

2つの通信講座から選択可能!

早期講義 コース案内 (2~6月)

オンラインライブ通信講座 全10回

アーカイブ視聴可能

講義	日程	内容	
		午前	午後
1	2/15(日)9:30~18:00	●試験概要、基礎知識	●作図実習(平面図)
2	3/ 1(日)9:30~18:00	●作図実習(伏図)	●エスキス基礎(住宅系①)
3	3/15(日)9:30~18:00	●作図実習(矩計図)	●エスキス基礎(住宅系②)
4	3/29(日)9:30~18:00	●作図実習(立面・断面図)	●エスキス基礎(専用住宅)
5	4/12(日)9:30~18:00	●作図実習(その他)	●エスキス基礎(専用施設)
6	4/26(日)9:30~18:00	●一式図タイムトライアル	●エスキス強化
7	5/10(日)9:30~18:00	●エスキス実習	●作図実習
8	5/24(日)9:30~18:00	●エスキス実習	●作図実習
9	6/ 7(日)9:30~18:00	●5時間トライアル ●チェック・解説	
10	6/14(日)9:30~18:00	●5時間トライアル ●チェック・解説	

※出席できなかった場合、アーカイブ配信にて視聴可能です。

時間内一式作図の完成を目指す。

5時間通しでの実践演習、難易度の高い問題にもチャレンジ。

本講義 コース案内 (7月～本試験)

設計製図 本講義

[課題発表後から]発表された用途に特化した
TACオリジナル課題でプランニング・実践力向上

6月 設計製図課題発表

7月 二級建築士 学科試験

▶ 学科試験後(課題発表後)からスタート

設計製図本科生

全8回

受講期間▶ 約2ヶ月 2026年7月中下旬～9月上旬

8月 ◀(当年度課題対策) 設計製図本講義

全8回(68時間) ※教室講座、オンラインライブ通信講座(1回あたり、9:30～19:00)

当年度の課題を分析し、絞り込んで作成したオリジナルの課題を使用して講義と実習指導を行います。

徹底した添削指導

- 📖 教室講座 7 課題(本課題)
- 📺 オンラインライブ通信講座 7 課題(本課題)
- 💻 Web通信講座 4 課題(本課題)

※1 課題7は講義当日のプランチェックのみです。

※2 Web通信講座は、課題2、3、4、5の計4課題が添削対象となります。その他は自己チェックとなります。

回数	内容	回数	内容
1	<ul style="list-style-type: none"> ●試験の概要と合格のポイント ●令和8年試験の課題解説 ●平面図の作図(製図の基本含む) 	4～6	<ul style="list-style-type: none"> ●課題実習 ●解説とポイントまとめ
2	<ul style="list-style-type: none"> ●平面図以外の図種の作図 ●作図実習 	7	<ul style="list-style-type: none"> ●模擬試験による実力確認 ●解説とポイントまとめ
3	<ul style="list-style-type: none"> ●問題文の読み取り ●プランニングの考え方 ●計画の要点 	8	<ul style="list-style-type: none"> ●直前確認事項と課題総復習 ●課題実習

学科試験後、
全8回講義、
約2ヶ月の
短期決戦!

オンラインライブ Web通信

オンラインライブクラスの特徴



- ・「近くにTACの校舎がない！」
 - ・「Web通信講座だと不安！」
 - ・「講師や仲間と一緒に学習を進めたい！」
 - ・「時間を有効活用したい！」
- そんなご要望にお応えして、オンラインライブクラスを実現させました。

TACの新しい学習メディア 「オンラインライブクラス」

自宅がTACの教室に！
教室生と同じスケジュールで進められる環境
をご用意しました

- 1 担任のもと教室と同じスケジュールで講義・実習を実施！
- 2 誰ひとり取り残さない！実習中は個別ルームで自由に質問OK
- 3 提出図面を用いて課題のポイントやミスリストは全体で共有！
- 4 教室生と同じ課題数の添削を行います！

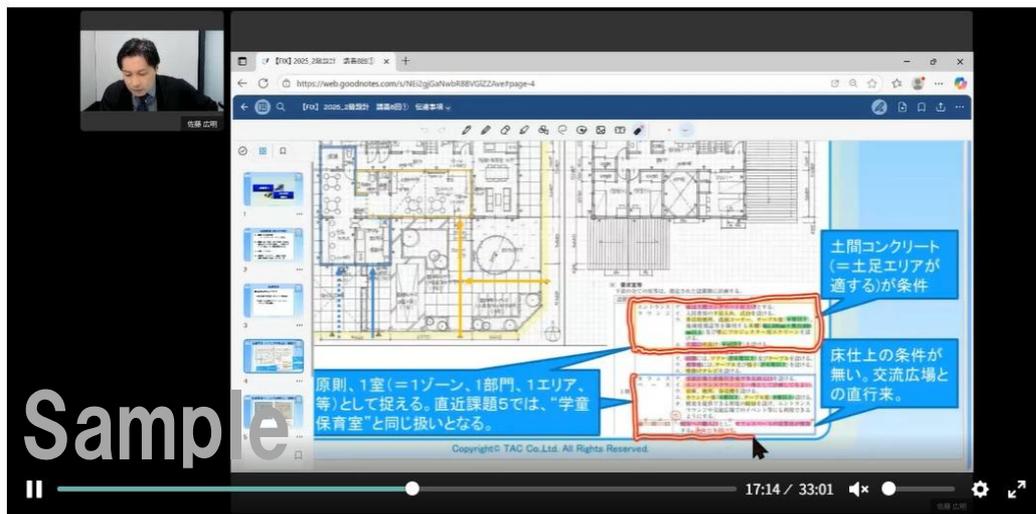
開講2年目！

「教室」のような
臨場感！

投稿機能による
質問！

他受講生の答
案図面も共
有！

オンラインライブクラスの特徴



2025年合格目標 二級建築士 総合設計製図本科生・設計製図本科生 (視聴画面 / 第8回)

- 0222 着席
- 前田 着席
- T A 着席
- 0219 着席
- 0103 着席
- 0221 着席
- 0222 着席



投稿機能 (コメント) も確認しながら講義を実施。

- ⇒ 図面細部も鮮明に表示しながら解説、情報共有！
- ⇒ ※顔出しは任意(⇒顔出しの場合、講師のみ確認可)

オンラインライブクラスの特徴

講義・作図実習



自宅作図(宿題)



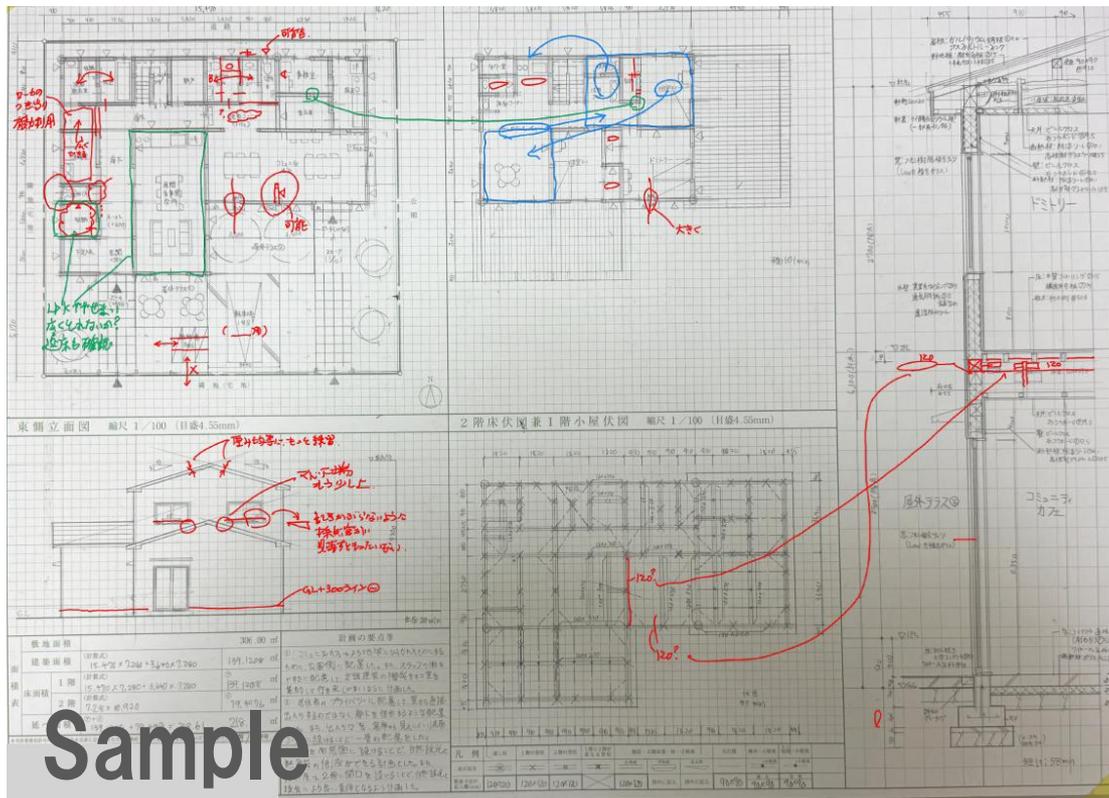
タイムトライアル

※適宜実施

より実践的
で、インタ
ラクティブな
講義を実
施！

⇒ 作図実習図・宿題図面・タイムトライアル図は写真提出、解説は画面共有により実施(情報共有)

オンラインライブクラスの特徴



Sample

宿題図面
(写真画像)
のチェック。
クラス全体
で共有する
ことにより
多くの気付き
や発見が
得られる。

受講料・早割

受講料(早割キャンペーン第3弾)

建築士の学習は早期申込がお得!

一級・二級建築士 総合設計製図本科生

早割

キャンペーン

第3弾

2025年12月1日(日)~2026年2月28日(土)

通常受講料より

¥11,000OFF!

早期申込で
受講料が
大幅割引!

受講料

対象コース	学習メディア【Webフォロー標準装備】	コースNo.	税込・教材費込	
			通常受講料	キャンペーン受講料
一級総合設計製図本科生	教室講座	261-404	¥473,000	¥462,000
	[早期講義] Web通信+【本講義】教室	261-431	¥473,000	¥462,000
	[早期講義] 教室+【本講義】Web通信	261-422	¥462,000	¥451,000
	オンラインライブ通信講座(水曜クラス)【大屋・根岸】	261-440	¥473,000	¥462,000
	オンラインライブ通信講座(日曜クラス)【柿木 他】	261-476	¥473,000	¥462,000
	Web通信講座	261-409	¥396,000	¥385,000
二級総合設計製図本科生	教室講座(早期講義:オンラインライブ)	261-704	¥308,000	¥297,000
	オンラインライブ通信講座	261-714	¥264,000	¥253,000
	Web通信講座	261-709	¥209,000	¥198,000

さらにお得! **アンダー25 (25歳以下または学生の方は22,000円OFF)**

対象コース	学習メディア【Webフォロー標準装備】	コースNo.	税込・教材費込	
			通常受講料	キャンペーン受講料
一級総合設計製図本科生U25	教室講座	261-414	¥451,000	¥440,000
	[早期講義] Web通信+【本講義】教室	261-436	¥451,000	¥440,000
	[早期講義] 教室+【本講義】Web通信	261-427	¥440,000	¥429,000
	オンラインライブ通信講座(水曜クラス)【大屋・根岸】	261-445	¥451,000	¥440,000
	オンラインライブ通信講座(日曜クラス)【柿木 他】	261-481	¥451,000	¥440,000
	Web通信講座	261-418	¥374,000	¥363,000
二級総合設計製図本科生U25	教室講座(早期講義:オンラインライブ)	261-719	¥286,000	¥275,000
	オンラインライブ通信講座	261-727	¥242,000	¥231,000
	Web通信講座	261-723	¥187,000	¥176,000

開講校舎・クラスNo.はTAC建築士講座パンフレットまたはホームページをご覧ください



一般教育訓練給付制度
対象コースです

雇用保険被保険者期間等一定の要件を満たす方が、厚生労働大臣が指定する講座を修了した場合、受講料の一部が支給される制度です。制度の詳細は、TAC教育訓練給付制度専用ホームページをご覧ください。

TAC 給付



早期申込により受講料が、¥11,000割引!

2/15(日)
より開講!

受講料

受講料は他大手スクールの

約

50%

○ 受講料の違い (税込) ※TAC調べ (2025年6月時点) ※通常受講料

コース		TAC	大手スクールA	大手スクールB
一級建築士	学科対策 (スタンダードコース)	462,000円	990,000円	770,000円
	設計製図対策 (課題発表後のコース※教室講座)	341,000円	715,000円	550,000円
二級建築士	学科対策 (スタンダードコース)	297,000円	616,000円	473,000円
	設計製図対策 (課題発表後のコース※教室講座)	220,000円	550,000円	462,000円

どうしてこんなに低価格なの？

1 これが適正な受講料！

TACは建築士のみならず、公認会計士・不動産鑑定士・公務員等、多数の資格を扱っているからこそ、資格指導の受講料の適正な価格を知っています。

2 営業マンや広告費などを
できるだけ節減！

受講生を募集するための経費が膨大になれば、受講料も高額にせざるを得ないでしょう。しかし、これは受講生の望む姿ではありません。余計な経費を減らし、良質な講座を提供することが、何より受講生の支持を受ける最良の方法であると考えます。

3 受講生を管理するための経費は、
できるだけ節減！

TACでは、受講生の出席促進や自習状況の過剰な管理など、本来の教務に直接関係のないサービスはいたしません。そうした経費は削減し、本来の教務に経費を集中させることが、真剣に学習する受講生のためだと信じています。

但、計画的な自宅学習や宿題提出など、自己管理が重要となる。

申込方法(e受付がおすすめ)

Webでかんたんお申込みOK!



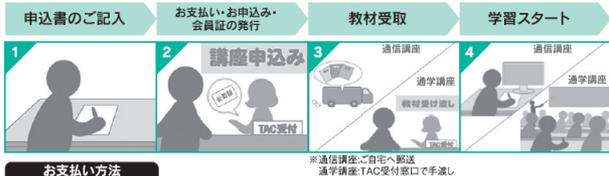
建築士講座の
受講に関する
お問い合わせは

▼ TACカスタマーセンター ゴウカク イイナ

資料請求 **0120-509-117**
通話無料 平日・土日祝 10:00~17:00

受講相談 **0120-443-411**
通話無料 平日・土日祝 10:00~17:00

安心! TAC受付窓口



お支払い方法

- 現金
- クレジットカード
- デビットカード
- TAC教育ローン

※下記の表示のあるクレジットカードのみご利用いただけます。

※翌月一括・ボーナス一括(利用不可期間あり)のみ選択できます。

ご利用条件等の詳細はこちら▶
※または各校舎の受付窓口へお問い合わせください。

<https://www.tac-school.co.jp/apply.html>

簡単! インターネット



お支払い方法

- クレジットカード(分割払い可)
- コンビニ決済※
- 銀行振込(三菱UFJ銀行)※
- ペイジー※
- TAC教育ローン

※ご利用はお申込締切日の8日前までとなります。

e-uketsuke
TACお申込みサイト
<https://ec.tac-school.co.jp/>

e受付では、お申込み可能な商品や使用可能な割引が限られております。また各お支払い方法にはご利用条件がございます。詳細はe受付サイトにてご確認ください。

本日のご感想をお聞かせください

- 質問会に参加される方はこのままお待ちください。Webアンケートへのリンクを「チャット」しましたので回答を始められます。
- 質問会に参加されない方はウェビナーをご退出ください。以下の画面が現れますので、「続行」ボタンをクリックしてWebアンケートで本日のご感想をお聞かせください。

ウェビナーにご参加頂き、ありがとうございます。
[続行]をクリックして簡単なアンケートにご協力ください。

下記の外部URLアクセスするとzoom.usから離れます
[https:// docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSesyjtj88coh6GrD5JFmV7bweBXHHWYaL5C3t1mwHL4uO9IA/viewform?usp=sf_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSesyjtj88coh6GrD5JFmV7bweBXHHWYaL5C3t1mwHL4uO9IA/viewform?usp=sf_link)

本当に続行しますか？

- 入力が完了しますと、ご登録のメールアドレスに、本日の参加特典である「入金金免除券コード」が届きます。
入金金免除券が不要な方もアンケートにご協力ください。

4.質問会(Q & Aよりご質問ください) 匿名ボックスに

本日のご感想をお聞かせください

- ウェビナーをご退出ください。
以下の画面が現れますので、「続行」ボタンをクリックしてWebアンケートで本日のご感想をお聞かせください。

ウェビナーにご参加頂き、ありがとうございます。
[続行]をクリックして簡単なアンケートにご協力ください。

下記の外部URLアクセスするとzoom.usから離れます
[https:// docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSesyjtj88cohm6GrD5JJFmV7bweBXHHWYaL5C3t1mwHL4uO9IA/viewform?usp=sf_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSesyjtj88cohm6GrD5JJFmV7bweBXHHWYaL5C3t1mwHL4uO9IA/viewform?usp=sf_link)

本当に続行しますか？

- 入力が完了しますと、ご登録のメールアドレスに、本日の参加特典である「入金免除券コード」が届きます。
入金免除券が不要な方もアンケートにご協力ください。